

Child Safety Officer Role Description

子どもの安全担当者職務内容

1. 役職名

子どもの安全担当者 (Child Safety Officer)

2. 所属・報告先

学校運営委員会

3. 役割の目的

子どもの安全担当者 (CSO) は、組織のプログラムに参加する **すべての子どもが安全で福祉が守られる環境** を確保する責任があります。

CSO は **子どもの安全に関する懸念や事故・報告の主要窓口** として機能し、組織が **Child Safe** ポリシーおよび **NSW の児童保護要件** に準拠していることを保証します。

4. 主な責任

1. ポリシーの実施と遵守

- 学校の **Child Safe Policy**、**Code of Conduct**、**Reporting Procedures** を実施・監視する
- スタッフ、ボランティア、契約者にポリシーの遵守を周知する
- **NSW Child Safe Standards** や法的義務を常に把握する

2. 報告の受付・対応

- 子どもの安全に関する懸念や事故の **第一窓口** として対応する
 - スタッフ、ボランティア、保護者、子どもからの報告を受け取る
 - 必要に応じて外部機関への報告を含む、**適切な対応を実施** する
3. **記録管理**
- 子どもの安全に関する事故、報告、対応の **機密記録** を管理する
 - 文書が法的および組織の要件を満たしていることを確認する
4. **支援とアドバイス**
- スタッフやボランティア、保護者に **子どもの安全に関する助言や支援** を行う
 - 学校コミュニティに **安全意識と警戒心の文化** を促進する
5. **研修・啓発**
- スタッフ、ボランティア、運営委員向けの **子どもの安全研修** に協力する
 - 適切な場合、**子どもの声を尊重する参加型の活動** を推進する
6. **監視とリスク管理**
- 子どもの安全に関する **実践とリスク管理策** を監視・評価する
 - ポリシー、手順、学校環境の改善を提案し、保護体制を強化する
-

5. 必須条件・選考基準

- 児童保護法や **NSW Child Safe Standards** に関する知識
 - 子どもの発達、虐待防止、安全管理 の理解
 - **機密保持・慎重な判断・プロフェッショナリズム** を維持できること
 - 優れた **コミュニケーション・対人スキル**
 - 緊急時に **冷静かつ適切に対応する能力**
 - **記録管理・報告手順** の経験
 - **公平性・多様性・文化的安全性** の理解と実践
-

6. 必須資格・条件

- 有効な **Working With Children Check (WWCC)**
 - 現在有効な **応急手当・CPR 資格** (推奨)
 - 継続的な **子どもの安全研修** への参加意欲
 - 学校の **Child Safe Code of Conduct** の理解と順守
-

7. 組織に対する責任

- 学校の **価値観・原則 (尊重・誠実・包括性)** を遵守
 - **子ども安全行動の模範** となる
 - 学校の指導者や外部機関と連携し、**子どもの安全を最優先** に行動する
-

8. 職務内容の見直し

この職務内容は年1回、または法令や組織変更に応じて見直しされます。

この職務内容により、学校は子どもの保護責任の明確化と NSW Child Safe Standards への準拠を示すことができます。

9. 承認 (Approval)

承認者：丹羽緑、平岡千恵、小沢はるな

役職：学校共同運営委員長

日付：28/03/2026